

令和7年度 揖斐川中学校 服装の規定に関わって

- ・ 令和7年度より、ブレザー制服を導入開始
- ・ 令和11年度までを移行期間として、どちらのスタイルでも可能とする。
- ・ 令和12年度より、すべての生徒がブレザー制服を標準型学生服とする。

	男 子		女 子	
詰襟・セーラー スタイル	・ 上下とも黒の標準型学生服 (白のカラー、中学生用のボタン使用。 ズボンのタックのないもの。)		上 着	・ 紺のセーラー服 ・ 襟、胸当て、そで口、ポケットには3本の 白線入り。
			スカート	・ 紺、ひだ数は20～24本とし、長さはひ ざがかくれるものとする。
			ネクタイ	・ 黒の三角ネクタイ
	夏 期 (6～9月)	・ 白のカッターシャツ (開襟シャツは不可)	・ 白のセーラー服 ・ 襟、そで口は、黒に白線の3本入り。	
	冬 期	登下校時 ・ 黒、紺など、派手でない防寒着を着用しても良い。(部活動等で使用する防寒着も可) ・ 手袋、マフラー、ネックウォーマー、セーター、ヒートテックなど、派手でないもの を着用しても良い。		
ブレザー スタイル	・ 令和7年度より、揖斐川中学校 正式導入 (移行期間は、令和7年度～11年度まで) ・ パンツスタイル、もしくはスカートスタイルの制服を 選択し、着用する。 ・ パンツスタイル、スカートスタイルの併用は可能である。 ・ ブレザー制服に名札をつける。 ・ 普段の生活では、ネクタイ・リボンを着用する 必要はない。 ・ 各種行事(入学式・始業式・卒業式)では、 原則、ネクタイ・リボンを着用することとする。 【上着】 ・ 紺のジャケットを着用 【スカート】 ・ ひざがかくれるものを着用			
				
	夏 期 (6～9月)	・ カッターシャツまたはポロシャツを着用 ・ ポロシャツの場合は、学校規定のシャツを着用 左袖にネーム刺繍を入れること。ネームは、名字のみとする。 ・ 体育の授業や部活動等の運動を必要とする場合、ポロシャツのまま活動することは可能 ・ 夏期は、ポロシャツ、体操服をズボンやスカートにいれずに生活することは可能		
	冬 期	・ 体温調節のため、ブレザーの下にカーディガンやベスト等を着用して生活することは可能 ・ カーディガンやベスト等の色は、黒、紺、白、ベージュ、グレーの単色に限る ※着用する際は、袖や裾から極端にはみ出ないように、身だしなみを整えましょう。		

運動服	・学校規定の白シャツ・ズボンとする。青ジャージ（長そで長ズボン）は、野外活動、技術科の作業、冬期等で着用する。 ・夏期は白シャツに紺の体操用パンツ（ハーフパンツ）とする。 ・白シャツの代わりに、学校指定のポロシャツを着用することも可能
頭髪	・前髪が目にかからないようにする。 ・はやり流されない清楚な調髪にする。 ・脱色したり、染めたりしないようにする。 ・中学生としてふさわしい髪型
靴下	・肩にかかるときは、ゴムで縛る。（ゴムの色は黒・紺・茶とする） ・ソックスは白の単色、ストッキング・タイツを着用しても良い。 ※今後、黒・紺のソックスも要検討していく。 ・ワンポイント（メーカーのロゴなど）は使用可。
靴	・白のひもつき運動靴 ・上靴は、校舎・体育館とも色分けされた学校指定の運動靴
その他	・名 札……………胸のポケット（左）にピンでとめる。 ・かばん……………白の肩かけかばん、黒のリュック式かばん ・サブバック……………指定の校章入りスポーツバック ・ベルト……………黒で一列穴の学生用 ・冬期間は日没時刻の関わりから、安全たすきを着用する。（11月～1月） ・冬期 ひざ掛けは条件（ジャージのズボン着用）の上、使用可。 ・制服や体操服の下に着る防寒着（ヒートテック、ハイネックなど。フード付きは不可。）は見えないようにする。 ・かばんにアクセサリなど付けない。 ・リップクリームは無色、無香料とする。

<オールシーズン（夏シーズン以外）>

- 上：ジャケット+カッターシャツ 下：ズボン，スカート とする。
- 体育を行う際は、ポロシャツもしくは体操服で行う。
➡夏同様、カッターシャツのインナーは、体操服を着用するのが望ましい。
- ブレザーの左胸の部分に名札をつける。

<夏シーズン（6月～9月）>

- 上：カッターシャツ もしくは ポロシャツ 下：ズボン，スカート とする。
- 体育を行う際は、ポロシャツもしくは体操服で行う。
➡カッターシャツのインナーは、体操服を着用するのが望ましい。
- カッターシャツを着用する際は、名札をつける。
- ポロシャツを着用する際は、シャツの左袖にネーム刺繍（名字のみ）をする。
- 体操服は、左胸に記名する。

